

## 戦略室の活動報告

### ● 次期計画検討ワーキンググループ

下記の 3WG にて次期計画についての検討を開始する。戦略室では、次期研究計画において、地震・火山研究を総合的・効果的に災害研究につなげることを具体的に意識した計画を立てることが重要と認識している。3WG の合同会議を開催することで、一体化した研究計画を目指す。

地震研究計画検討 WG (21 名) 主担当 加藤愛太郎 (地震研究所)

火山研究計画検討 WG (14 名) 主担当 橋本武志 (北海道大学)

災害研究計画検討 WG (6 名程度) 主担当 田村圭子 (新潟大学)

2 月 24 日 第 1 回合同会議 3 研究計画検討 WG を立ち上げ、各 WG での検討を開始

今後の予定

4 月 19 日 第 2 回合同会議

5 月 1 - 2 日 次期研究計画検討シンポジウム

9 月頃 研究計画骨子案完成

---

### 次期研究計画検討シンポジウムの講演募集

主催：東京大学地震研究所 地震・火山噴火予知研究協議会

共催：東京大学地震研究所、京都大学防災研究所

日時：5 月 1 日 (月) 9:30 頃 - 5 月 2 日 (火) 13:00 頃

会場：東京大学武田先端知ビル内・武田ホール

---

### 提案に関する講演の申し込み要領

(1) 締め切り：平成 29 年 4 月 17 日 (月) 12:00

(2) 講演の申し込みに含まるべき情報

<提案者情報>

・提案者の名称 (グループ、機関・センター、個人等)

(グループの例：\*\*計画推進部会、\*\*総合研究グループ、企画部戦略室)

・講演の題目

・講演の希望時間 (5 分から 15 分程度)

・講演者 (氏名、所属、連絡先・e-mail アドレス)

(3) 申し込みの提出先：

電子メールにて、下記あてに、講演要旨のファイルを添付して提出してください。

件名：次期検討シンポ講演申し込み

yotikikaku@ eri.u-tokyo.ac.jp

(注：@は半角に変換してください)

(4) 申し込みの取り扱い：

学術的なシンポジウムであるため、学術的意義が不明確な講演申込はお断りさせていただきます。また、講演希望者が多数の場合は、ポスター発表の場を設け、ポスター発表と扱わせていただくことがありますので、ご了承ください。

ご自身のご発表の形態については、申請締め切り後に公表されるプログラムでご確認ください（4月下旬頃に地震・火山噴火予知研究協議会ウェブサイト (<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/YOTIKYO/index.htm>) で公表）。

● 観測データ流通（火山関連）について

上記、火山研究計画検討WGを利用し、WG内で今後の「観測データ流通」について議論を行う。

● 部会中間評価・戦略室への要望について

1) 他部会への成果・データの受け渡しを効果的に機能させる。

データ流通・データベース部会・戦略室で議論

2) 部会間の連携を促進させるシンポジウム等の企画をさらに実施する。

上記企画を実施する。

3) 国際シンポジウムの開催。

来年度、国際シンポジウムを募集する予定。

4) 戦略室会議での議論の広報。

今年度より、HPで議論の要点を公開する。

戦略室次期計画検討WGの構成

地震研究計画検討WG		火山研究計画検討WG		災害研究計画検討WG	
氏名	機関	氏名	機関	氏名	機関
高橋 浩晃	北海道大学	橋本 武志	北海道大学	田村 圭子	新潟大学
内田 直希	東北大学	山本 希	東北大学	木村 玲欧	兵庫県立大
太田 雄策	東北大学	大湊 隆雄	地震研究所		
加藤愛太郎	地震研究所	前野 深	地震研究所		
中谷 正生	地震研究所	神田 径	東京工業大		
望月 公廣	地震研究所	前田 裕太	名古屋大学		
西山 昭仁	地震研究所	中道 治久	京大防災研		
伊藤 武男	名古屋大学	大倉 敬宏	京都大学		
関口 春子	京大防災研	相澤 広樹	九州大学		
西村 卓也	京大防災研	藤原 智	国土地理院		
宮澤 理稔	京大防災研	篠原 宏志	産総研		
松島 信一	京大防災研	上田 英樹	防災科研		
吉村 令慧	京大防災研	宮村 淳一	気象庁		
松本 聡	九州大学	吉本 充宏	富士山研		
川方 裕則	立命館大学				
矢来 博司	国土地理院				
宍倉 正展	産総研				
松澤 孝紀	防災科研				
石川 直史	海上保安庁				
中村 浩二	気象庁				
堀 高峰	JAMSTEC				